Creative Enzymes®

セマグルチド

Cat. No. CEPP-007

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	セマグルチドは、最初に血糖値を下げるために承認されました。血糖値を直接下げるわけではありませんが、インスリンの分泌を間接的に調整します。血糖値が上昇すると、セマグルチドはインスリンの分泌を促進し、血糖値を下げるのを助けます。血糖値が低下し、正常に近づくと、セマグルチドのインスリン分泌への影響は減少するため、セマグルチド単独使用時の低血糖のリスクは比較的低いです。 さらに、セマグルチドは胃の排出を□らせ、食欲を抑制し、食事摂取量を減少させることで、血糖値を下げるのにさらに役立ちます。胃の排出を□らせ、食欲を抑制するこれらの特性により、研究はセマグルチドが体重減少にも寄与することを示しています。
用途	セマグルチドは、グルカゴン□ペプチド-1（GLP-1）受容体作動□であり、主に糖尿病と肥□の管理においていくつかの重要な用途があります。 1. 糖尿病管理 セマグルチドは、2型糖尿病の治療のために最初に承認されました。血糖値の管理に役立ちます。 インスリン分泌の調整：セマグルチドは、血糖値が上昇した際にインスリンの分泌を促進します。グルコースレベルが上昇すると、セマグルチドはインスリンの放出を促進し、血糖値を下げるのに役立ちます。グルコースレベルが正常化すると、この効果は減少し、低血糖のリスクが□減されます。 グルカゴン分泌の抑制：また、血糖値を上昇させるホルモンであるグルカゴンの分泌を減少させ、グルコースの調整を助けます。 血糖コントロールの改善：セマグルチドは、2型糖尿病患者の血糖コントロールを著しく改善することが示されており、目標HbA1cレベルの達成と維持を助けます。 2. 体重管理 セマグルチドは、特に過体重または肥□の個人にとって有益な体重減少を促進するのに効果的であることがわかっています。その体重管理の利点には以下が含まれます。 食欲抑制：胃の排出を□らせ、脳の食欲中枢に作用することで、セマグルチドは食事の摂取量と欲求を減少させるのに役立ちます。 持続的な体重減少：臨床研究では、セマグルチドが著しく持続的な体重減少をもたらすことが示されており、長期的な体重管理のための効果的な選□肢となっています。 3. 心血管の利点 セマグルチドは、心血管の利点も示しています。 心血管リスクの低減：2型糖尿病および確立された心血管疾患の患者において、セマグルチドは心臓発作や脳卒中などの主要な有害心血管イベントのリスクを低下させることが示されています。 心代謝健康の改善：体重減少と血糖コントロールへの影響は、糖尿病および肥□の患者にとって重要な全体的な心代謝健康の改善に寄与します。

製品情報

CAS登□番号	910463-68-2
分子式	C187H291N45O59
分子量	4,113.58 Da
アミノ酸配列	彼の-Aib-Glu-Gly-Thr-Phe-Thr-Ser-Asp-Val-Ser-Ser-Tyr-Leu-Glu-Gly-Gln-Ala-Ala-Lys(PEG2-PEG2-γ-Glu-17-カルボキシヘプタデカノイル)-Glu-Phe-Ile-Ala-Trp-Leu-Val-Arg-Gly-Arg-Gly

使用法とパッケージング

包装	50G/ボトルまたは顧客の要求に□じて。

保管・発送情報

保存方法	2~8°C